

2月に入り立春を迎え、暖かい日が多くなりましたね。すいか組で過ごすのもあと残り1か月半となりました。カレンダーをめくったり、朝の会でホワイトボードに日付を書きながら、卒園の日が近づいているんだな…と感じます。寂しい気持ちもありますが、残りの日々を大切に楽しく過ごしていきたいです。

## 【生活習慣】

朝ぶどう組の部屋から移動し「〇時になったら朝の会を始めよう」と声をかけると時計を見ながら朝の支度や着替えができるようになりました。以前まではおしゃべりに夢中になっていたり、「どこで着替えればよいかわからない…」という声も聞こえてきましたが、「空いている席はここだよ」「おしゃべりは着替えが終わってからにしよう!」と自分たちで考えたり、友だち同士で声をかけあいながら支度をしています。まだ、急いで支度をしてしまいリュックが空けっぱなしで脱いだ服がぐちゃぐちゃのまま…なんて時もありますが、自分で気付いて直していけるように見守っています。

朝の会では3つのグループに分かれ、「今日のテーマ」を決めて班長とグループ名を相談して決めています。一日そのグループで過ごし、話し合いをしたりゲームをしたり…ももぐみのお手伝いをしたりして過ごしています。グループ活動を取り入れることにより、話し合いの場面でも自分の意見を話したり、友だちの意見を聞いたり時には受け入れたりする経験をしてきました。クラス全体の話し合いの場面でも保育者が見守り、子どもたちが自分たちで話し合いを進めることができるようになりました。

帰りの会では毎日「晴れの気持ち」「雨の気持ち」と題して今日一日保育園で過ごして嬉しかったこと、楽しかったこと、少し悲しかったこと、悔しかったことなどをみんなの前で一人ずつ発表しています。子どもたちが一日を振り返り、どんな出来事があった、どんな気持ちになったのかをみんなの前で自分の話を発表する経験をしてほしいという思いで始めました。始めの頃の晴れの気持ちと言えば「遊んで楽しかったです」が定番でしたが、最近は「お手伝いをした時にありがとうって言われてうれしい気持ちになった」と出来事を振り返るだけでなく、その時に自分がどんな気持ちになったのかまでも発表できるようになりました。雨の気持ちは「朝遊んでいる時に〇〇くんが〇〇されて嫌だった」という発言だったのが、今では「ゲームで負けて悔しかったけど次は頑張ろう」という気持ちになった」などプラスになるようなことばに変わってきました。

## 【遊び】

室内遊びも戸外遊びも大好きな子どもたち。一日の活動を朝の会で話し合い、みんなが遊びたい遊びができるように考えて活動を決めています。最近は、ドッジボールなど集団遊びが好きでほとんど毎日のように行っています。チームや作戦を自分たちで考えながら進めている姿に成長を感じる今日この頃です。ふれあいデーのリレーなど今までも「負けて悔しい気持ち」について子どもたちと話してきました。「負けて悔しいけど次に勝てるように作戦を考えよう」「次は絶対に勝つ!!」気持ちを切り替えたり、次へつながるようにみんなで考えたり、成長を感じます。

## 【人間関係】

玩具の取り合い、嫌なことを言われて悲しかった、おふざけのつもりが相手を傷つけてしまった…など過ごしてきた中でいくつかトラブルがありその都度、クラスみんなで話し合ってきました。その時にどんな気持ちになったのかななどをみんなで話すことで相手の気持ちになって考えることができるようになりました。その経験から、その場で自分の気持ちを伝えて仲直りしたり、保育者が仲裁に入らず見守るだけで自分たちで解決できるようになり、トラブルが減ってきたと感じます。

1月に入り、異年齢交流「なかよしデー」が始まりました。「卒園までにみんながもも組やぶどう組に教えてあげられることって何だろう？」と担任の思いを話し、子どもたちと一緒に異年齢交流を計画しました。グループは14グループあり、すいか組が班長となり、もも組・ぶどう組と一緒に少人数のグループにわかれて過ごしています。毎週1日、活動をグループごとに考え、散歩にでかけたり園庭で遊んだりして過ごしています。活動を決める時はすいか組が中心となりグループの友だちの意見を聞いて発表したり、遊びの場面でも折り紙やブロックなど得意な遊びを教えたり、着替えでは畳み方を教えながらお手伝いをする姿が見られます。なかよしデーの活動が終わり、部屋に帰ってきた子どもたちの顔がまた一つお兄さんお姉さんになったなど感じます。「来週のなかよしデーは〇〇をするよ!!」「〇〇ちゃんのお手伝いしたらありがとうって言われてうれしかった」など年長児として、頼られる喜びを感じ、張り切っている子どもたちです。

### ●アンケートについて

先日は、アンケートのご協力ありがとうございました。その中で最も多かった「進学に向けての不安」についてお伝えします。

・友だち関係について・・・子どもたちは、「自分から誰とでも関われる子」「周りの様子を見ながら関わる子」などそれぞれいろいろなタイプがあります。共通して言えることは、「心は動いている」ことです。お友だちと一緒に遊ぶことが大好きな子どもたちはきっと「何かを一緒にやりたい」「話をしてみたい」「この子とは気が合いそうだな…」そう思うはずです。保護者の皆様も不安があると思いますが子どもたちを信じて見守ってみてください。

・勉強について・・・「45分間座っていられるかな…」「集中できるかな…」と不安な気持ちがあると思います。園でも遊びの中でひらがなに触れたり、話し合いをすることを取り入れたりしてきました。話し合いの時間ではなかなか意見がまとまらずに30分以上かかった時もありました。子どもたちが自信を持って楽しみながら勉強に取り組めるよう、家では頑張りをたくさん褒めてあげてください。

・時間について・・・今までは、保護者の方のお仕事の時間に合わせて起床し、登園していたと思いますが小学校は登校時間も生活時間も決まっています。もうすでに行っているご家庭がほとんどだと思いますが、「〇時になったら起床」「〇時に朝食」「〇時に家を出る」…など一日の流れを時計を意識しながら過ごせるようにしてみてください。また、早寝・早起き・朝食を必ず摂ることは集中力が高まると言われています。お忙しいと思いますが、ぜひ行ってみてください。

○他にも不安なこと、困っていることなどありましたら担任へお知らせください。